



す 舞 る

special support smile 舞鶴

発行：京都府立舞鶴支援学校 地域支援センター「トータルサポートセンター（TSC）」

◇ 住所：京都府舞鶴市字堀4の1（〒624-0812） ◇ 電話：0773-78-3133 ◇ FAX：78-3135

～こんにちは トータルサポートセンターです～

舞鶴支援学校の地域支援センター「トータルサポートセンター」（以下TSC）の活動に御理解と御協力をいただきありがとうございます。

TSCは特別支援学校が持つ特別支援教育の地域のセンター的機能を発揮する教育の相談機関です。障害に起因する子どもの様々な困難に対してどうしたら良いのか、保育所・幼稚園、学校の先生方と一緒に考え、相談をし、支援を行っています。障害や発達について困っていることや悩んでいることがあればまずTSCに電話をしてください。

～ 学 び の 年 に ～

平成29年度は特別支援教育がスタートしてから11年目になります。平成19年度より障害児教育から一人一人の教育的ニーズに応じた適切な支援を行う特別支援教育に転換しました。

共生社会の実現を目指し「インクルーシブ教育システムの構築に関する中央教育審議会の報告では『合理的配慮』や『基礎的環境整備』が示されました。平成28年には障害者差別解消法が施行され、教育現場でも障害による『不当な差別的取り扱い』禁止と『合理的配慮の提供』が義務づけられました。

平成29年3月には文部科学省から「発達障害を含む障害のある幼児児童生徒に対する教育支援体制整備ガイドライン～発達障害等の可能性の段階から、教育的ニーズに気づき、支え、つなぐために～」が出され、具体的な体制整備の内容が示されました。



この10年間で障害がある子どもたちや保護者、関係者を取り巻く状況は大きく変化しました。障害に起因した生活や学習上の困難がある子どもたちのニーズに応じた具体的な支援を行うことが今まで以上に強く求められています。

TSCでは日々子どもと向き合い、ニーズに応じた支援を行ってられる教育関係の皆様により明日の実践に役立てていただける研修講座を関係機関と連携をしながら提供していきたいと計画しています。詳細は裏面を御覧ください。

7つの相談・支援を行っています

- ①教育相談(巡回・来校・電話)
- ②研修会への講師派遣 ③研修講座の開催
- ④学校等の事例研究会への支援
- ⑤教材・教具に関する相談と貸し出し
- ⑥特別支援教育に関する情報提供
- ⑦短期入院児童生徒への支援
(行永分校の短期サポート)

先ずはお電話をください。

電話 0773-78-3133 舞鶴支援学校TSC

学びの夏 研修講座案内

SSC公開講座 TSC共催

8月2日(水) 13:30~16:30

場所：舞鶴支援学校

「読み書きに困難のある 児童生徒の対応」

講師 山田 充 氏

(廿日市市教育委員会特別支援教育アドバイザー)

元堺市立日置荘小学校で通級指導教室を担当された山田先生から、読み書きにつまずきがある子どもの「まちがい方」にあった支援について学びます。

*内容の詳細、申込みはSSC、TSCのホームページを御覧ください。

TSC研修講座

8月21日(月) 13:30~

場所：舞鶴支援学校

「障害特性に応じた 教科指導」

講師 淀井 泉 教諭(舞鶴支援学校)

発達障害の特性に応じた教具の工夫、教材の提示等子どもが興味を持って主体的に学ぶための具体的な支援について学びます。

詳細についてはTSCのホームページに後日アップします。

*その他校内研修会への講師派遣も行います。まずはTSCに相談してください。

5月18日 合同研修会をしました

舞鶴市教育委員会、舞鶴市健康・子ども部子ども支援課と舞鶴支援学校が共催した平成29年度第1回合同研修会を実施しました。目的は「関係機関の連携を強化し、舞鶴市の特別支援教育の進展と充実を図る。特別支援教育を推進する人材育成を行う」です。

全体会で「校内委員会の機能とコーディネーターの役割～適切なアセスメント～」と題した講義の後、校種別分科会で演習(アセスメント票の記入)を通して適切なアセスメントについて学びました。当日は保育所・幼稚園、小・中学校、高等学校、関係機関から65名の参加がありました。

講義で「わかった」と共にたっぷり時間をとってのアセスメント票記入の演習を通してアセスメントの視点や必要な情報とは何かを実感できた研修会だったと感想が寄せられていました。

*参加者の感想より

- 校内委員会(園内委員会)の重要性を感じた。支援が必要な子どもへ園全体で配慮や共通理解ができるようにしていきたい。
- アセスメント票を実際に記入することで気になる子どもの指導や支援についてふり返ることができ良かった。
- アセスメント票を記入する上での視点が良く分かった。他校でのアセスメントに関わった取組を知ることができ参考になった。
- グループ内での交流や意見発表でそれぞれの学校(園)で悩んでいることが話し合えて良かった。

第2回の合同研修会は秋に「個別の指導計画」移行支援についての研修を計画しています。